

以下のデータは、英辞郎 Ver.152 (2018年4月9日版) で追加されたデータのうちの一部です。  
このサンプルデータにおいては、漢字の読み仮名が削除されています。

---

▼▼▼▼▼▼ コンピューター／インターネット ▼▼▼▼▼▼

- analog hole: アナログ・ホール◆「デジタル著作権管理(DRM)の穴」としてのアナログコピー。  
例えば、DRMにより「コピーできない・特定のデバイスでしか再生できない」はずの音楽ファイルは、もしユーザーが再生中の音をアナログ録音すれば、他のメディアにコピーされ、他のデバイスで再生可能になる。
- arbitrary-precision arithmetic: 任意精度演算◆【類】 multiple-precision arithmetic
- computer buff {名}: 〈話〉コンピューター愛好家 [マニア・おたく]
- cyberbullying victim: ネットいじめの被害者
- delta update: 《a ~》差分アップデート
- encumbrance {名-4}: 装備の重さ、持っているアイテムの量に応じた負荷◆ロールプレイングゲームなどにおいて、キャラクターが持ち歩く装備について。「重いアイテムをたくさん持っている、素早く動けなくなって不利になる」といった設定がある場合のパラメーター。
- fitstagrammer: フィットスタグラマー◆インスタグラムにフィットネス運動や健康的な食事に関する写真を投稿をする人◆【参考】 Instagram
- recursively search for: [条件を満たす対象など] を再帰的に検索する
- shopped photo: 〈話〉画像処理ソフトで作られた [加工された] 写真
- spam prevention method: スпам防止の方法、スпам対策
- uncorrupt {他動}: 〈比較的まれ〉 [破損したファイルなどを] 修復する
- undocumented feature: [ソフトウェアなどの] ドキュメント化されていない仕様 [機能]、隠し機能
- undocumented function: [プログラミング言語などにおける] ドキュメント化されていない関数
- unsorted array: ソートされていない配列
- virtual currency exchange: 仮想通貨取引所

▼▼▼▼▼▼ 医学 ▼▼▼▼▼▼

- acute kidney injury: 《病理》急性腎傷害◆腎臓の機能が短期間に (数時間から数日で) 低下する病気◆【略】 AKI
- biliary cyst: 《病理》胆嚢嚢胞
- abnormal mitochondrial morphology: ミトコンドリアの形態異常
- blood sugar crash: 血糖値の急降下
- color vision variation: 色覚多様性
- decreased birth weight: 出生時体重の減少
- dilated left atrium: 左心房 (の) 拡張

- enhanced wound healing：創傷治癒の促進
- enlarged left atrium：左心房（の）肥大
- extrapancreatic {形}：膵外の
- extrapancreatic action：膵外作用
- increased pulse pressure：脈圧の上昇

▼▼▼▼▼▼ その他 ▼▼▼▼▼▼

- acerbically {副}：〔発言などについて〕辛辣〔痛烈〕に、〔手厳しい返答などについて〕ピシヤリと
- apocalyptic flavor：末世的な〔黙示録的な・世界の終わりのような〕雰囲気、世も末という感じ
- audience-alienating {形}：〔物語・表現などについて〕聴衆〔観客〕を遠ざける〔が引いてしまうような〕、観客の共感が得られない
- available year-round：《be ～》〔商品などが〕一年中いつでも手に入る〔入手できる・利用できる〕
- be it more or less：それが多いにせよ少ないにせよ、多かれ少なかれ、多少の差はあるにせよ
- can totally relate to someone's problem：〈話〉（人）の問題が非常によく理解できる〔身につまされる〕、〔主語にとって〕（人）の問題はととても人ごととは思えない
- cheap gossip：安っぽいゴシップ、くだらない〔根も葉もない〕うわさ
- choose between two undesirable options：望ましくない二つの選択肢の中からどちらかを選ぶ  
◆どちらも選びたくないが、どちらかを選択しなければならない場合など。
- commitment-phobe {名}：コミットメント恐怖症〔フォビア〕の人、結婚（して家庭を築くこと）を恐れる人、〔恋人などとの〕長期的な深い人間関係を恐れる人◆【参考】commitment-phobia  
・ He's a bit of a commitment-phobe.：彼にはちょっと、結婚〔深い関係〕を恐れているようなところがあります。
- commitment-phobia {名}：コミットメント恐怖症〔フォビア〕、深い付き合いを恐れること、結婚恐怖症◆心理的理由により、真剣な恋愛・結婚・家庭を築くことなどに関して不安・恐怖心を抱くこと。必ずしも気軽な付き合い・短期の交際を避けるわけではないが、長期的な深い関係を望まないこと。◆commitment phobia と表記されることが多い。
- comovement {名}：〔座標系・数値などについて〕共に〔相関して〕動くこと、共動
- crypsis {名}：《動物生態》クリプシス、隠蔽◆（外敵から身を守るために）周囲の環境に溶け込んで、見つかりにくくする能力・性質。擬態・保護色など。
- disaster date：悲惨なデート
- dream guy：〔恋人・結婚相手などとしての〕理想の男性  
・ Who's [Who is] your dream guy?：あなたの理想の男性は誰ですか？
- DUI suspect：飲酒〔薬物の影響下にある状態での〕運転の容疑者◆【参考】driving under the influence
- elitist know-it-all：〈主に米・通例批判的〉「自分はエリートで何でも知っているんだ」という態度の（人）、「おまえら凡人と違って私は専門家なんだ」という嫌な態度の（人）

- excusable circumstance：〔規則の例外となるような〕やむを得ない事情
- exist only in someone's mind：（人）の心の中にだけ存在している◆心の中の思い・気にし過ぎによる問題・空想上の存在・唯心論的世界観など含意する。
- fake bottom {1}：二重底◆引き出し・スーツケースなどの底に、何かを隠しておくための秘密のスペースがある場合。二重底構造の上側の底を指す。
- fake bottom {2}：作り物の〔美容整形で大きくした〕お尻
- fake picture：偽〔偽造・いんちき〕写真
- far-reaching corruption：大規模な〔まん延する〕汚職〔贈収賄〕、〔政治などの〕根深い〔広範囲に及ぶ〕腐敗
- fast at math：《be ～》〈話〉計算が速い◆暗算が得意な人など。
- flat-out refusal：全面的な拒否、強い拒絶
- full-scale nuclear war：全面核戦争
- get back together with one's ex：〈話〉昔の恋人とよりを戻す
- hardest thing someone has ever had to go through：《the ～》これまでの（人）の人生で一番つらかった〔大変だった〕こと◆【直訳】かつて（人）が通り抜けなければならなかった最も困難なこと
- high-larious {形-1}：〈俗〉ひどく〔ハイで〕愉快的な、めちゃくちゃ面白い◆【語源】high(ly) + hilarious に基づく造語。
- high-larious {形-2}：〈俗〉ハイになっていると〔ので〕めちゃくちゃ笑える◆「しらふの状態では（それほど）面白いと感じられない事柄」などについて。
- hit-and-run car accident：自動車のひき逃げ事故
- hot sauce prank：辛い〔ホット〕ソースを使ったいたずら◆友達の食べ物などにこっそり激辛ソース（調味料）をたっぷり入れておき、相手をびっくりさせるジョーク。
- into each other：《be ～》〔二人の人などが〕互いに相手にほれて〔夢中になって〕いる、ラブラブである
- love polygon：〔恋愛などの〕多角関係◆【参考】love triangle ; love square ; love pentagon
- make good on the threat：〔口だけの脅しではなく〕脅迫した内容を（本当に）実行する
- militant vegan：過激〔非常に熱心〕な完全菜食主義者
- non-constructive feedback：非建設的な〔建設的でない〕意見〔感想・フィードバック〕◆他人の仕事・作品・提案などに対するもの。どこをどう改善してほしいのか明らかにせず、人格攻撃に終始する場合など。「具体的な内容に触れず、絶賛の言葉を並べただけの感想」も非建設的とされることがある。
- not a question of if, but when：《be ～》「そうなるかならないか」という問題ではなく「いつそうなるか」という問題である、発生は時間の問題である
- nutritious food：栄養豊富な食品、栄養分を多く含む食べ物◆体が必要とするビタミン・ミネラルなどを多く含んでいるもの。「高カロリー」という意味ではない。
- one-way crush：〈話〉一方的に恋愛感情を抱いていること、〔一時的に夢中になるような〕片思い
- orphaned project：放棄された〔参照されていない・開発者がいなくなった〕プロジェクト◆例えばボランティアによるソフトウェア開発において、アクティブな参加者がいなくなった場合。

- photo spree : 〈話〉〔写真家・写真愛好家などが夢中になって〕(次々と) 写真を撮りまくること
- point-blank no : きっぱりとしたノーの返事、(面と向かって) はっきりノーと答えること、「絶対駄目」という返答、ピシヤリと断ること
- recap {名} : 〈俗〉ハイライトシーンの予告 [ちら見せ・プレビュー] ◆テレビ番組などの冒頭やコマーシャル前において、使われることがある手法。視聴者の注意を引いて「今回の(この後の)内容は面白そうだ」と思わせようとするもの。◆【語源】 recap (要約・再録) の re-を pre-に置き換えたもの。
- prepared food section : 〔食料品店などの〕総菜〔調理済み食品〕コーナー
- preposterous premise : 本末転倒の前提◆前提が不合理な、おかしい議論・物語などについて。
- press pack {1} : 〔企業などが販売促進・PR のために準備・配布する〕報道〔広報〕用資料パック〔セット〕◆【類】 press [media] kit
- press pack {2} : 〔有名人などを追い掛ける〕マスコミの群れ、ジャーナリストの集団
- profound answer : 〔哲学的な問題などに対する〕深遠な答え
- reduced section : 〈英〉見切り〔値下げ〕品コーナー◆食料品店において、賞味期限の切れそうな食品などを割引価格で提供するコーナー。
- scoop photo : スクープ写真
- second-guesser {名} : 「本当にそうだろうか」と疑問を抱く人、〔一旦決めたことなどについて〕「やっぱり別の選択をするべきかもしれない」と迷う人
- shaky at best : 《be ~》〔証拠・主張などが〕ひいき目に見ても根拠が薄弱〔曖昧〕である、〔物事の程度などが〕お世辞にも良いとは言えない
- shock collar : しつけ用〔電気ショック〕首輪◆犬のしつけなどにおいて、使われることがあるアイテム。首輪を装着している犬が好ましくない行動を取った場合、飼い主はリモートコントロールにより、犬の首に電気ショック(罰)を与えることができる。「正しく使うことは難しい・人道的でない」という批判もある。国・地域によっては、使用は違法。
- solid defense : しっかりとした防衛、〔スポーツなどにおける〕強固なディフェンス、〔裁判などにおける〕有効な〔しっかりした根拠のある〕弁護
- stupid question : ばかげた〔くだらない〕質問
  - ・ Don't ask a stupid question. : ばかな質問はやめてください。／ばかなこと聞かないで。
- theory of nuclear deterrence : 《the ~》核抑止論◆【同】 nuclear deterrence theory
- think twice before buying : ~を買う前によく考える、よく考えてから~を買う、安易に~を買わないようにする
- third-guess {自動} : 〈話〉「でもやっぱりこうだろうか」と推測する◆主に second-guess と並べて使われる。second-guess の内容をさらに疑うこと。済んだ事や進行中の事に関して「もしかするとこうかな・それともやっぱりこうかな」と迷う気持ちを表す。◆【参考】 second-guess
- try too hard to be liked : 〔自然に振る舞わずに〕好かれない一心で無理をする
- uncomfortable truth : 嫌な〔耳に痛い・考えたくない〕真実
- unnecessary attention : 〔目立ちたいわけではないのに〕余計な〔不必要に〕注目を浴びること、〔詮索されたくないプライベートな事柄などについて〕余計な詮索を招くこと
- useful, if at all, only for : 《be ~》役に立つことがあるとしてもそれは~の場合に限られる

■ wood-fired pizza : まき焼きピザ ◆ まきを燃やして、かまどで焼かれたもの。

■ zombie law : 歩きスマホ禁止条例 ◆ 【参考】 smartphone zombie

▼▼▼▼▼▼ 略語 ▼▼▼▼▼▼

■ AKI : =acute kidney injury ● 《病理》急性腎傷害 ◆ 腎臓の機能が短期間に(数時間から数日で)低下する病気

■ GPa : =gigapascal ● ギガパスカル ◆ 圧力の単位。10億パスカルに等しい。

■ LCC : =lower camel case ● ローワーキャメルケース ◆ 例えば、jetBlue、iPhone、eBay などのように、2個以上の語を連結して複合語を作る際に、先頭の語の第1字を小文字にする表記法。 ◆ 【参考】 CamelCase

■ OOSR : =out-of-school rate ● 不就学率

▼▼▼▼▼▼ 例文集「例辞郎」に追加されたデータのサンプル ▼▼▼▼▼▼

■ Are you still open? : まだ営業中ですか? / まだやってますか? ◆ 【場面】閉店間際の店などで、客が店員に尋ねる。

■ Failure is a part of success. : 失敗は成功の一部です。 / 失敗は成功の母。 / 成功に試行錯誤は付き物。

■ I can't do anything right. : 私は何をやっても、ちゃんとできません。 / 私は何をやっても駄目なんです。

■ I have experienced the same problem. : 私も、同じ問題を体験しました [したことがあります]。

■ I should be thanking you. : 私はあなたに感謝しなくては…。 / 感謝しなければ [お礼を言わなければ] ならないのは、私の方です。 / 私の方こそお世話になりました…。

■ I'll try to make this short. : なるべく手短かに言うね。 ◆ 説明などについて。

■ I'm starting to feel nervous. : だんだん緊張して [気になって・不安になって・神経過敏になって] きました。

■ Poor baby. : かわいそう。 ◆ 同情の言葉。相手を赤ん坊扱い(子ども扱い)した言い方なので、ばかにしたようなニュアンスを持つ(と受け止められる)ことがある。